

2010年4月28日

(単位:百万円)

各 位

会社名みずほ証券株式会社

代表者名 取締役社長 横尾 敬介

コード番号 8606 (東証・大証・名証 第1部)

問合せ先 広報・IR部長 森下 正秀

T E L 03-5208-2030

当社の親会社 株式会社みずほフィナンシャルグループ

代表者名 取締役社長 塚本 隆史 コード番号 8411 (東証・大証 第1部)

平成22年3月期業績と平成21年3月期業績との差異に関するお知らせ

平成 22 年 3 月期 (平成 21 年 4 月 1 日~平成 22 年 3 月 31 日) の業績と平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日) の業績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績の差異

(1)単体業績

当期純利益 営業収益 営業利益 経常利益 平成22年3月期の業績(A) 216, 979 22,998 18, 195 20,967 平成 21 年 3 月期の業績(B) 99,960 $\triangle 17,002$ $\triangle 14,490$ △13, 130 增減額 (C)=(A)-(B) 117,018 37,970 37, 489 31, 325 117.1% 増減率 (C)/(B)

(2)連結業績 (単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 22 年 3 月期の業績(A)	312, 161	30, 887	33, 073	127, 064
平成 21 年 3 月期の業績 (B)	107, 080	△15, 861	△14, 219	△13, 468
増減額 (C)=(A)-(B)	205, 081	46, 749	47, 292	140, 533
増減率 (C)/(B)	191.5%			_

(注) 1. 単位未満切り捨て

2. 平成21年3月期の業績は、旧新光証券株式会社の業績

2. 差異が生じた理由

当社は平成21年5月7日付けで旧新光証券株式会社と旧みずほ証券株式会社が合併し、新たにみずほ証券株式会社としてスタートしました。平成22年3月期は合併シナジーを早期に発揮できたことなどから、株式や債券の引受け、投資信託の募集販売、投資銀行関連業務等の受入手数料が好調に推移しました。また、債券を中心としたトレーディング益が積み上がったことなどから、営業利益、経常利益が大幅に増加しました。また、連結業績においては、合併に伴う負ののれん発生益を特別利益に一括計上したことから、当期純利益も大幅に増加しました。